

授業科目	児童英語教育研究				実務家教員担当科目	○					
単位	2	履修	選択	開講年次	3	開講時期	後期				
担当教員	山崎 郁子										
授業概要	<p>前期に学修した「児童英語教育入門」を引き継ぐ科目となるので、具体的で実践的な内容を取り入れた授業としたい。特に、学習指導案の作り方や授業の進め方など、実際に指導する際に役立つ知識や技術等を取り扱う。</p> <p>授業終盤の模擬授業は、教師、生徒双方の立場を体験でき、目標を達成するための計画立案、手立ての選択などは教職志望でない学生にとっても貴重な学びとなる。また、フィードバックの分かち合いを行い、学生同士の学び合いの機会としたい。</p> <p>実務家教員として、小学校英語担当・学級担任の経験から学んだ小学生の学習の様子や他教科との関連など適宜触れるとともに、言語活動の紹介など実際の子ども達への指導例を示したい。</p>										
授業形態	講義・演習	授業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業課題及びフィードバックの投稿・提出は、持参と Google classroom の併用にて行う。 ・ディスカッション・プレゼンテーション 								
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校における外国語活動・外国語科の意義を概ね説明できる。 ・小学校英語活動の目標の立て方が理解できる。 ・指導計画の作り方のポイントが理解できる。 ・クラスルームイングリッシュを活用できる。 ・学習指導案を作成し、模擬授業を実施することができる。 										
理想的レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校における外国語活動・外国語科の意義が説明できる。 ・小学校英語活動の目標の立て方を説明できる。 ・指導計画の作り方のポイントを説明できる。 ・クラスルームイングリッシュを十分活用できる。 ・学習指導案を作成し、模擬授業を実施することができる。 										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）				備考						
試験											
小テスト											
レポート	40%										
発表（口頭、プレゼンテーション）	45%										
レポート外の提出物	15%				授業フィードバックにて行う						
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	EN31503J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安（時間）	
予習： 該当部分の予習										4	
復習： レポートの作成											
授業計画											

第1回	<p>オリエンテーション</p> <p>テーマ： 児童の認知・情緒発達に即した指導法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の発達段階に即した指導の方法について解説する。
第2回	<p>テーマ： 小学校外国語活動・外国語科の目標の立て方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校外国語活動・外国語の目標の立て方について解説する。
第3回	<p>テーマ： 歌・チャンツを利用した音声指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声指導における歌やチャンツの役割や指導法について考える。
第4回	<p>テーマ： いろいろな教材・教具の活用法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業で利用できる教材や教具の選定や活用について考える。
第5回	<p>テーマ： 授業における絵本の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語授業における絵本利用の意義とその活用法について考える。
第6回	<p>テーマ： 小学校における文字指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校外国語科における文字指導について解説する。
第7回	<p>テーマ： 授業過程と学習指導案の作り方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な指導過程、学習指導案について解説する。
第8回	<p>テーマ： ティーム・ティーチング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT、日本人外部指導者とのチーム・ティーチングによる指導の在り方について考える。
第9回	<p>テーマ： マルチメディア教材・ICTの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マルチメディア教材を活用することの意義や活用法について考える。
第10回	<p>テーマ： 模擬授業1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・模擬授業を実施し、それについて感想交流する。
第11回	<p>テーマ： 模擬授業2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・模擬授業を実施し、それについて感想交流する。
第12回	<p>テーマ： 模擬授業3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・模擬授業を実施し、それについて感想交流する。
第13回	<p>テーマ： 模擬授業4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・模擬授業を実施し、それについて感想交流する。
第14回	<p>テーマ： 評価のあり方・進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校外国語活動・外国語科における評価について考える。
第15回	<p>テーマ： 授業研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業を改善するための授業評価・授業分析の方法について解説する。
テキスト	<p>「小学校英語 はじめる教科書 改訂版」 吉田研作監修 小川隆夫・東仁美著（株）mpi 松香フォニックス 2021年 2420円（税込）（2021年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予習・復習に使用します。

<p>参考図書・教材 ／データベース・雑誌等の紹介</p>	<p>「小学校学習指導要領解説外国語活動編」(平成 29 年)(文部科学省) 「中学校学習指導要領解説外国語編」(平成 29 年)(文部科学省) 「高等学校学習指導要領解説外国語編」(平成 30 年)(文部科学省) 「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」(平成 28 年)(文部科学省 HP) 『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 小学校外国語・外国語活動」(令和 2 年)(文部科学省 国立教育政策研究所)</p>
<p>課題に対するフィードバックの方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート課題・授業フィードバックにコメントを付けて返却します。 ・発表課題については、口頭コメントとフィードバックへの記入、クラスメートからのコメントによる学び合いを行います。
<p>学生へのメッセージ・コメント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「児童英語教育入門」で学修した知識を想起しながらテーマについて学びましょう。 ・色々な媒介を通して、児童期の英語教育に関する情報を収集しましょう。 ・あなた自身の英語学習体験は、学習者としての視点を示唆してくれます。さらに教師としての視点を育み、楽しく効果的な英語授業について考えてみましょう。 ・課題及び授業のルール詳細について、第 1 回目に説明します。必ず出席してください。 ・オンラインツール使用時など指示された場合を除き、授業中、スマートフォンは使用できません。

